

今年一年の無災害を祈る

「只見町消防出初め式」



▲コロナ5類移行に伴い、出初め式には、各班長以上が出席しました

「只見町消防出初め式」が、1月7日に朝日公民館で開かれました。式では、町の無火災無災害祈願や危険を伴う現場で活動する消防団員などの安全祈願が行われました。また渡部町長の訓示に続き、目黒消防団長が「消防署、警察署、町、消防団の連携が大切です。団員は万が一の有事の際に向けて、機械器具の点検やポンプの使用方法の確認をお願いします」と訓示を述べた他、関係機関への感謝と引き続きの協力をお願いを伝えました。今年も火の用心をお願いいたします。

新年を喜び祝う

令和6年「只見町新年交歓会」開催



▲三瓶氏は「皆さんで力を合わせてSDGsの17の目標に向かってできることに努力していくことが大事です」と話しました

令和6年「只見町新年交歓会」が1月5日に季の郷湯ら里で開かれました。渡部町長、大塚町議会議長の年頭のあいさつに続き、来賓の皆様からの祝辞が述べられ、その後、有限会社さんべ農園の三瓶清志氏が「只見ユニスコエコパークにおける農業の役割」をテーマに講演を行いました。講演後は、只見松楓会による祝詞が披露され、参加者は新年を迎えたことを祝いました。

認定こども園の設置に向けて

保護者座談会を開催



▲意見を共有する保護者

只見町教育委員会は、認定こども園の令和7年4月の設置に向け、保育所児童の保護者と未入所児保護者を対象に「認定こども園設置に向けた保護者座談会」を、1月21日に開催しました。座談会では、「子どもたちに身に付けたい力」、「施設、園庭等の環境」、「子育てに関するニーズ」等について、保護者同士で意見交換を行い、子育て世代が望む認定こども園のイメージを具体化していきました。今回の座談会で挙げられた意見については、今後の専門委員会や子ども子育て会議等に報告され、認定こども園設置に向けて検討が進められます。

かぜ ま はる き  
風間 陽希くん  
(山本)

ふじ た いち けい  
藤田 一嘉くん  
(只見)

わた なる かのん  
渡部 叶暖さん  
(蒲生)

こしば なな  
小柴 那奈さん  
(只見)

虫歯のない子  
12月12日 3歳児検診